

新型コロナウイルス感染拡大防止のための 施設利用上のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。

今後は「新しい生活様式」をはじめ、内閣官房（新型コロナウイルス感染症対策推進室）からの通知や、関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

全ての方へのお願い（観覧者・参加者を含む）

- ◆ 予めご自宅等で検温をお願いします。発熱（37.5℃を目安）又は風邪の症状がある場合は来館をお控えください。
- ◆ 施設入館時に手指消毒をお願いします。
- ◇ ハンカチ、ティッシュなどで鼻・口を押える「咳エチケット」にご協力をお願いします。
- ◇ 大声での会話はご遠慮ください。
- ◆ 備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いををお願いします。また、備品類の取扱者を事前に定め、複数人での共用はご遠慮ください。
- ◆ 飲食については、感染リスクが高いため、次の事項を厳守してください。
対面禁止・会話禁止・十分な間隔の確保・施設の指定した場所
- ◆ ゴミはお持ち帰りください。 ◆：必須項目 ◇：推奨項目

芸能ホールをご利用の方（主催者）へのお願い

■公演計画時■

- ◆ ステージ上については、一律にソーシャルディスタンスをとるのではなく、業種別ガイドラインに基づく対応をとってください。
- ◆ 客席最前列と出演者のアクティングエリアの間は2m程度（最低でも1m）空けてください。舞台から客席までに高低差がある場合には飛沫の飛ぶ距離が長くなるため、距離について十分な配慮をしてください。
- ◆ 感染リスクの高まるような演出（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等）をする場合は感染防止対策を講じてください。
(裏面に続く)

- ◆密な空間の防止に努めるため、次の点に配慮し、余裕のあるタイムスケジュールを組んでください。
 - ・仕込み、リハーサル、撤去等が、密にならない作業時間を確保する。
 - ・入場時の混雑を緩和するため、余裕を持った開場時間を設定する。
 - ・トイレ等の混雑を緩和するため、余裕を持った休憩時間を設定する。
- ◆来場者の入退場に混雑が予想される場合は、券種やゾーンごとに時間差で入退場を行うなど、対応可能な工夫を行ってください。

■スタッフ及び出演者が取り組むこと■

- ◆出演者、スタッフ等は各自検温し、発熱（37.5℃を目安）や風邪の症状がある場合は自宅待機としてください。
- ◆公演前後を含めて頻繁に手指消毒又は石鹸による手洗い等を行うなど、感染防止対策を行ってください。
- ◆楽屋においても適宜ドアや窓を開けるなど換気を行ってください。
- ◇エントランスやロビー・ホワイエに限らず、舞台裏（楽屋、控室等）でも人と人との距離を確保してください。
- ◆入場時のチケットもぎりのスタッフは、手袋を着用するなど感染防止対策を行ってください。
- ◆物販に関わるスタッフは必要に応じて手袋やフェイスシールド等の着用また、サンプル品や見本品は多くの人に触れないよう展示方法を工夫してください。
- ◆合唱を行う際は、練習・本番等にかかわらず、歌い手同士の距離については「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」を遵守してください。常時換気のできない場合は、30分に1回、5分以上の休憩をとって換気を行ってください。

■来場者に対して取り組むこと■

- ◆イベント実施の際、発熱又は風邪の症状がある場合は来館自粛の周知を行ってください。
- ◆開演前後及び休憩時は、来場者同士が距離を確保するよう、ロビー・ホワイエで呼び掛けをお願いします。パンフレット等の物販を行う場合も、購入者とは最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けてください。
- ◆イベント等で感染者が発生した際の参加者への注意喚起を行ってください。

今後の感染状況により上記内容が変更もしくは芸能ホールがご利用いただけなくなる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。